

森の学校屋内編「木材とふれあう」

市内小中学校において、小学校高学年及び中学生を対象に、市内産の間伐材を使用して木工教室を開催します。

事業実施期間:平成 27 年度から平成 30 年度まで

〈平成 30 年度〉

平成 30 年 11 月 9 日(金)に、白川小学校の体育館で、「木材にふれあう」を開催しました。

4、5、6 年生の 19 名が、5・6 限目に授業の始に森林について学び、県民税活用紹介 DVD を観賞してから工作の仕方の説明を聞いた後に、ベンチを作成しました。

今回作製のベンチ(4 台)は、グラウンド内に造られた炭窯とピザ窯の近くに設置する予定です。



平成 30 年 12 月 17 日(月)に、井田川小学校で森の学校屋内編「木材とふれあう」を開催しました。1・2 限目に 5 年 1 組、3・4 限目に 5 年 3 組の児童が、スライド式本立てを協力して作製しました。



12月18日(火)には、3・4限目に5年2組、5・6限目に5年4組が踏み台を作製しました。

今回は、ノコギリを使った工作を「森の学校屋内編」で初めて行いました。



平成31年1月18日(金)に関小学校工作室にて森の学校屋内編「木材とふれあう」を開催しました。6年生の児童が卒業記念に各組5班に分かれ、10台のマガジンラックを作製しました。このマガジンラックは、図書室などに設置し使用されます。



平成 31 年 2 月 5 日（火）に神辺小学校で森の学校屋内編「木材とふれあう」を開催しました。3・4 限目に 5 年生がスライド式本立てを、6 年生は 5・6 限目にマガジンラックを作製しました。



平成 27 年度から 4 年をかけて市内小中学校 14 校にて「木材にふれあう」を開催しました。

この間、多くの子どもたちに木にふれてもらうことができ、森を大切に思う心が育まれることを願っています。4 月からは、市内の幼稚園・保育園・認定こども園で木育に関する取り組みを始めます。